事業シート（令和9年度予算）

事業名	22200　賦課徴収事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		着実な計画の推進	根拠計画	
					款	2	総務費			ポイント				
担当課	財務部　税務課	内線	2140		項	2	徴税費		分野別	政策分野			市長公約	
					目	2	賦課徴収費			施策分野				

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・公平で正確な固定資産税等の賦課を行う。 ・確実な収納が見込める特別徴収（市民税）の割合を高める。 ・コンビニ収納や口座振替の推進により、収納率の向上を図る。 ・市税関係団体への支援等を行う。	概要	・法令に基づく適正な固定資産の評価を実施する。 ・給与支払者である事業者等に対し、文書により特別徴収の利点の周知を図る。 ・コンビニ収納やキャッシュレス決済、口座振替を推進し、納税者の利便性の向上を図る。 ・各団体へ負担金、補助金を支出することで団体の円滑な事業推進を支援する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		266,929	228,112	153,590			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（ 宿泊税 ）	25,440	17,000	13,000			
一般財源		241,489	211,112	140,590			
新規・拡充	主な事業内容						
○	固定資産土地現況調査、土地鑑定評価ほか	76,086	66,842	49,840			
	市税コンビニ収納・市税キャッシュレス決済	5,740	5,908	6,340			
	市税還付金	50,000	27,160	50,000			
	収納業務委託	17,430	17,429	17,430			
	口座振替受付サービス	2,200		600			
	宿泊税徴収事務費交付金			13,000			
	宿泊税対応システム整備費補助金	101,000	97,960				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	186,400 増減 (d)-(c)
155,121			1,531
			△ 13,000
155,121			14,531

要求額	説明
60,300	都市計画基本図修正業務委託等
6,036	市税コンビニ収納代行委託料、クレジット収納業務委託料等
40,000	
20,325	
508	
13,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・令和9年度評価替えに向けた地域総合調査と地価下落の反映 ・「高山市公金収納推進センター」を引き続き設置し、現年度分徴収事務の一部業務委託を実施 ・県税職員と市職員連携による納税催告 ・クレジット収納等によるキャッシュレス決済の促進 ・宿泊税の導入（令和7年10月導入）に向けた制度周知、宿泊税対応システム整備費補助金の交付（152件） ・現年度分の収納率99.37%（前年度99.38%）対前年度　0.01ポイント減 ・滞納繰越分の収納率21.75%（前年度20.84%）対前年度　0.91ポイント増	
評価等	・現年度分徴収事務の一部を業務委託することにより、年間を通じたきめ細かな納付勧奨及び催告業務を実施。また、徴収職員が過年度分の収納未済に専門的に取り組むことができる環境づくりにより、滞納整理が強化され、公平性の担保と財源確保が図られた。 ・現年度分については、夜間及び休日の窓口を開設、また県税職員との合同電話催告など早期の納付対策に努めた。滞納繰越分は債権を主とした滞納処分を強化し、職員の県税事務所派遣により個人市民税の徴収強化と圧縮を図った。 ・収納率は、現年度分は99.37%、全体で97.23%（前年度96.69%）、前年対比0.54ポイント増となった。 ・今後も公平性の観点に立ち法令に基づいた滞納整理を進め、財源の確保に努めるとともに、適切な不良債権の処理を行い、適正な債権管理を図る。	
次年度以降の考え方（担当課）	・現況調査に基づく適切な土地家屋評価を実施する。 ・収納業務の一部業務委託により収納業務の効率化を図り、徴収職員が滞納整理に専門的に取り組むことで公金の徴収を強化する。 ・税の公平性と適切な賦課徴収による財源の確保に努める。 ・徴収指導員、県税職員と市職員による滞納者への催告等により収納率の向上を目指す。 ・電話催告や滞納者の不動産や預貯金等の差押など積極的なアプローチにより税収確保に努める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・都市計画基本図の修正及び固定資産管理システムの更新に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	